



城島中だより



～「夢に向かって、粘り強く取り組む」生徒の姿があふれる学校をめざして～

1・2年久留米市学力・生活実態調査結果について

4月13日(木)に実施した1・2年久留米市学力・生活実態調査における市立中学校全体の結果が届きましたので、本校の良さや今後の努力点(課題)等について報告します。なお、別紙には、市全体の結果を掲載しています。この調査は、「教科に関する調査」と「生活習慣や学習環境等に関する調査」の2つの内容から構成されています。「教科に関する調査」については、測定できる学力は特定の一部分ではありますが、確かな学力を育む上で重要な側面でもあると考えています。

◆教科に関する調査

	1年生(小学6年生までの内容)	2年生(中学1年生の内容)
国語	全体的には、おおむね良好な状況ですが、「文章を書く」については、課題が見られました。特に、「段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書く」「読み取った内容を明確にして書く」「自分の考えを明確にして書く」は他の問題よりも無解答率が高いため、授業においても書く活動の充実を図っていきます。	全体的には、おおむね良好な状況ですが、「文章を書く」については、課題が見られました。授業において書く活動の充実を図ることにより、「指定された長さで文章を書く」「2段落構成で文章を書く」「読み取った内容を明確にして書く」「自分の考えを明確にして書く」についての問題に取り組んでいきます。
社会	活用はおおむね良好な状況ですが、基礎に課題が見られました。特に「日本の政治」「明治時代～昭和時代」についての理解を深める必要があります。知識・技能の習得が不十分な単元もあるため、振り返りの充実を図っていきます。	2つの領域(地理、歴史)ともに課題が見られました。特に、「日本の姿」「世界各地の人々の生活と環境」についての理解を深める必要があります。今後は、複数の資料をもとに判断、考察したことを表現する活動を積極的に取り入れていきます。
数学・算数	全体的には、おおむね良好な状況ですが、「いろいろなグラフの読み取り」「単体量あたりの大きさ」については、他の内容と比べて定着が不十分でした。関連する単元の授業を丁寧に進めるとともに、小テストを行いながら確かな定着を図っていきます。	活用はおおむね良好な状況ですが、基礎に課題が見られました。特に「データの分布の傾向」「空間図形」についての理解を深める必要があります。「知識・技能」の習得を図るとともに、書く活動を通して記述式の問題にも取り組んでいきます。
理科	全体的には、おおむね良好な状況ですが、「月と太陽」「植物のつくりとはたらき」については課題が見られました。実験から推測したり分析したりする問題については、他の問題に比べ正答率が低いいため、実験の考察において、根拠をもとに書く活動、説明する活動の充実を図っていきます。	全体的に、おおむね良好な状況で、「音の性質」「地震」については、十分な定着が見られました。実験から推測したり分析したりする問題については、他の問題に比べ正答率が低いいため、実験の考察において、根拠をもとに書く活動、説明する活動の充実を図っていきます。
英語		「語形・語法の知識・理解」については十分な定着が見られましたが、3つの領域(聞くこと、読むこと、書くこと)において課題が見られました。特に、「語彙の知識・理解」「リスニング(さまざまな英文の聞き取り)」の力を伸ばす必要があります。「3文以上の英作文」については、無解答率が高いため、書く活動の充実を図っていきます。

◆生活習慣や学習環境等に関する調査

質問項目の中で、全国平均と比較し、本校の良さが顕著に表れているものを「◎」、本校の課題が表れているものを「●」として紹介します。

本校の「良さ」や「課題」が表れている質問項目	1年生	2年生
近所の人に会ったときは、あいさつをしている。	◎	◎
小さい子や、お年寄りが困っているときは、まよわず手助けしている。	◎	◎
学校に持っていく物は、前日のうちに確かめている。	◎	◎
クラスの人がふざけたり、おしゃべりをしたりせず、授業に集中できる。	◎	◎
平日日に3時間以上テレビや動画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしている。	●	●

家庭でのテレビ・インターネット（スマホでのSNSや動画視聴を含む）・ゲームの時間の多さについては、「城、中ノート」や城島中校区小・中学校の取組でもある「アウトメディア」を、家庭・地域・学校が一体になって進めていくことが必要です。

PTA成人教育講座(親子で学ぶ規範意識育成教室)を開催しました。

7月7日(金)1年ふれあい学級説明会、2・3年は授業参観の後に、アディーレ法律事務所弁護士の長井健一氏を講師としてお招きしPTA成人教育講座(1・2・3年親子で学ぶ規範意識育成教室)が開催されました。



「スマホのトラブル防止のために」と題し、身近に潜む危険について自分事として学ぶことができました。当日は、FBSとTNCのTV局2社の取材があり、生徒は緊張しておりました。運営をいただいたPTA会長・成人教育委員会の皆様にはお礼申し上げます。(当日、TNCでは番組「記者のチカラ」の中で放映されました。)

本校PTAはネット社会から子どもたちを守るために、毎年総会の際に「問題が発生した場合は、保護者が責任をもって対処する」「家庭では、親子で使い方のルール作りをする」等のことを確認しています。ネット等のメディアは社会にとって無くてはならないものです、反面いじめや性犯罪に巻き込まれるなどの危険性も持っています。子どもたちが被害者にも加害者にもなることがないように学校・家庭・地域が連携しながら子どもたちを守っていきましょう。

明日から夏休みが始まります。出校日は8月4日(金)です。

1学期もいよいよ終了し、明日から1ヶ月あまりの夏休みが始まります。勉強や部活など意義のある1ヶ月にするためにも、自分なりの目標を決めて過ごして欲しいと願っています。また2年生は家庭訪問、3年生は三者面談を実施しますので、よろしくお願いします。 ※以下に学校閉庁日と期間中の緊急連絡先をお示ししておきます。

学校閉庁日 8月12日(土)～16日(水) ※この期間は、部活を含め生徒の登校はありません。
緊急連絡先 久留米市教育委員会総務 0942-30-9213

全国的に長期休業が明け、次の学期が近づく和学校に行くのが嫌だなと悩んだり、助けて欲しいSOSのサインを出したりする児童生徒が多く見られるようです。

保護者の皆様におかれましては、お子様に悩み事などの心配なサインがでているとき、学校にご相談ください。お子様がSOSを出すのではなく、お子様が友人からSOSの相談をされるときもあります。相談されたとき、どうすればよいか、あらかじめ家庭で話しておくことも大切です。

その際、相談された内容を親や先生など信頼できる大人に伝えることや、悩みがある場合は以下の相談窓口も利用できることをご家庭でもお話してください。

- 子どもホットライン24 0942-32-3000(毎日:24時間) e-mail:hotline24@pref.fukuoka.lg.jp
- 24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310(毎日:24時間)
- 児童生徒の悩み相談窓口 ※右のQRコードから友だち登録→窓口にメッセージ相談時間に返信が来る(祝日、年末年始と土曜日を除く毎日:18:00~20:30の受付)
- ネットトラブル相談窓口 0120-494-100(祝日、年末年始と土・日曜日を除く毎日:18:00~21:00の受付)

